

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公表特許公報 (A)

(11) 特許出願公表番号
特表2001-510263
(P2001-510263A)

(43) 公表日 平成13年7月31日(2001.7.31)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テ-マコード* (参考)
F 0 2 G 1/053		F 0 2 G 1/053	G
		1/043	D
		3/02	
F 1 6 H 21/30		F 1 6 H 21/30	
F 2 5 B 9/14	5 2 0	F 2 5 B 9/14	5 2 0 E
		審査請求 未請求	予備審査請求 有 (全 52 頁)

(21) 出願番号 特願2000-503334(P2000-503334)
 (86) (22) 出願日 平成10年7月14日(1998.7.14)
 (85) 翻訳文提出日 平成12年1月17日(2000.1.17)
 (86) 国際出願番号 PCT/US 98/14559
 (87) 国際公開番号 WO 99/04152
 (87) 国際公開日 平成11年1月28日(1999.1.28)
 (31) 優先権主張番号 60/052, 535
 (32) 優先日 平成9年7月15日(1997.7.15)
 (33) 優先権主張国 米国 (US)
 (81) 指定国 EP(AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE), CA, CN, JP, MX

(71) 出願人 ニュー・パワー・コンセプト・エルエルシー
 アメリカ合衆国、ニュー・ハンプシャー州
 03101、マンチェスター、コマーシャル・ストリート 340
 (72) 発明者 カーウィン、ジョン
 アメリカ合衆国、マサチューセッツ州
 02193、ウエストン、ハリット・ヒル・ロード 25
 (74) 代理人 弁理士 山崎 行造 (外2名)

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 スターリングサイクル機の改良

(57) 【要約】

スターリング機のように、機関の車軸の回転運動を2つの接続ロッドの往復直線運動へ相互変換する菱形駆動装置。機関の車軸に対して偏心して接続されたリンクの間の共通のピボットとして可撓体が採用されている。可撓継手は、接続ロッドを機関の各ピストンへ接続するために使用し得る。スターリング機に対する他の改良点は、ヒーターヘッドの輻射加熱と、輻射熱をスターリング機の作動流体へ伝導するセラミックヒーターの使用を含む。

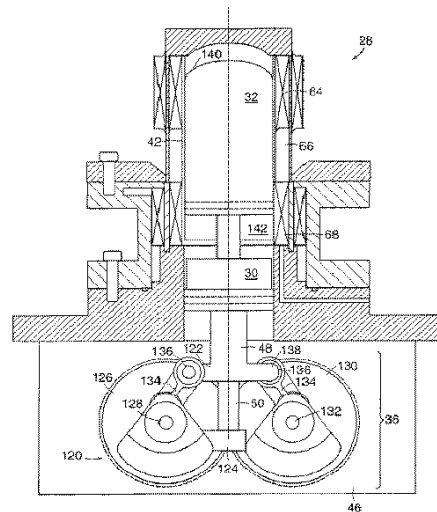


FIG. 8